

1 事業概要

事務事業名		南信濃自治振興センター事業		課名	ふるさと定住支援課	事業No.	21
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H23	終了	H32
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		8	新時代に向けたこれからの地域経営の仕組みをつくる			
	分野別計画			飯田市過疎地域自立促進計画			
法令・例規等			過疎地域自立促進特別措置法				
事業目的		対象	過疎地域の人及び暮らし				
		意図	南信濃地区における地域振興や定住促進のための主体的な取り組みを支援することにより、居住する人々のよりよい暮らしを実現する				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	過疎地域の課題を踏まえ、地区の主体的な取り組みと連携して定住に必要な支援を行いました。若者の定住を地域で支える仕組みや、遠距離通学者の支援、高齢者の生きがい対策など、集落や個人を支える具体的な給付や地域の活動の中で、まちづくり委員会が特に必要とする事業に対して支援を行いました。また、地域の若者を中心にしたシェアハウスやゲストハウスの立ち上げを支援しました。		過疎地域定住促進補助金				4,000	
			若者の思い実現プロジェクト事業負担金				7,560	
			その他の経費					0
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	結婚・出生時の生活支援	件	2	3				
	中学校までの子育て支援	件	13	19				
	病院通院支援	件	590	552				
	高校生通学支援	件	33	37				
	I・Uターン者生活支援	件	5	9				
	高齢者交流活動支援	件	1	1				
	ゲストハウスの立ち上げ支援	件	1	1				
29年度 決算 (千円)	予算額	11,760	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	11,560	(県)地方創生推進交付金(1/2) 3,780千円					
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ)過疎地域自立促進基金繰入金 4,000千円				
		県支出金	3,780	(そ)ふるさと寄附金 30千円				
		地方債	0					
		その他	4,030					
一般財源	3,750							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	5	16	2	11,760	11,560	南信濃地区振興事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		定住促進策を講じていますが過疎化に歯止めがかからない状況です。また住民ニーズが多様化する中で効果が更に上がるような事業の再構築が必要です。一方で地域の若者を中心にしたシェアハウスやゲストハウスなど新たな取り組みがスタートしています。							
上記の課題解決のための有効策		主体となるまちづくり委員会を中心に、住民ニーズの聞き取りを行い、効果的な事業推進と既存事業の検証を行います。また若者が活動しやすい環境づくりのために、若者との話し合いの場を設けていくことが必要です。							
次年度に向けての取り組み		現在、新たな事業構築に向けまちづくり委員会を中心に検討が行われています。引き続き地域住民のニーズにあった制度づくりを行っていきます。また地域に思いを持った若者を支える地域づくりに向けた支援を行います。							